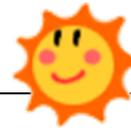


ふれあい通信

令和6年9月26日
岐阜市子ども・若者自立支援教室



10月号



岐阜市子ども・若者自立支援教室ってどんなところ？

- 岐阜市子ども・若者総合支援センターが開設している自立支援教室で、市内に5教室あります。(下※1を参照)
 - 主に不登校で困っている児童・生徒の皆さんや、相談をご希望の保護者の方や先生方に利用していただいています。
 - 教科学習のほか、読書、創作活動、集団遊びなどの仲間と関わる活動を行っています。
- また、年に8回程度、スポーツ・金華山登山・自然体験・音楽体験などの「ふれあい活動」を行っています。

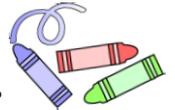
第5回保護者の会「ぼちぼちいこか」

- 9月は、「心のメッセージ～親の悩み、困っていること～」をテーマに、お互いの悩みを交流し、“エールぎふ”のカウンセラーからアドバイスを聴きました。
 - 自分と同じ悩みをもつ方がいらっしゃる事が分かって、気持ちがとても楽になった。
 - カウンセラーの先生が、一人一人の悩みに丁寧に応えてくださったことがありがたかった。
 - 「やる」「やらない」を自分で決めることがとても重要であり、「学校へ行かない」と決めたことも、日々葛藤中の子どもにとっては大切なことである。また、そのことは尊重されるべきことであることがわかった。
 - 思春期の子どもは、偉そうなことを言ったり、反抗したりすることが多いが、この年代は「親の意見に従わない遺伝子が働く。」ということが分かった。
- (参加者の感想の一部より)



『ふれあい活動～クラフト・大道芸』

- 9月19日、ドリームシアターにて、『ふれあい活動～クラフト・大道芸』を行いました。
- ドリームシアターは、“エールぎふ”のすぐ近くにあり、日常的に利用している子もいれば、初めて利用する子もいます。クラフトでは、「ホバークラフト」を作り、実際に空気を入れてすべらせると歓声があがりました。昼食後は、カプチャや紙コップを並べたり積み上げたり。それを崩すのも楽しく、片付けも最後まで頑張りました。午後からは、皿回しやディアポロなどの大道芸をドリームシアターのスタッフの方々に教えていただきました。自分がやってみたくい道具を手にして、失敗しても何回も挑戦する姿がみられました。ドリームシアターの館内にある、「ホットスペース」というくつろぎスペースの紹介もしてもらいました。
- また、工作や料理などの催し物もあり、色々な利用の仕方があることも分かりました。



第6回保護者の会「ぼちぼちいこか」

- 日時 **10月9日(水) 13:30～15:00**
会場 **岐阜市中央青少年会館**
テーマ **「子どもの心を受け止めて」**
- ・不登校で悩まれている保護者の方が、思いやお子さんへの接し方等を交流し、より良い方向について一緒に考えていく会です。申し込みは不要ですので、直接会場にお越しください。
 - ・開催の有無につきましては、“エールぎふ”のホームページにてご確認くださいか、電話にて“エールぎふ”教育支援係(269-1321)へお問い合わせください。
- (ホームページ <https://yell-gifu.jp/>)



10月の活動予定

月	火	水	木	金
	1	2	3	4
	終日	終日	終日	終日
7	8	9	10	11
午前	終日	午前 保護者の会	終日	終日
14	15	16	17	18
スポーツの日	終日	終日	終日	閉室 ふれあい活動
21	22	23	24	25
午前	終日	終日	終日	終日
28	29	30	31	
午前	終日	午前	終日	



◆ 自立支援教室の開室時間

月曜日・・・ 9:30～12:00

火・水・木・金曜日 9:30～14:00

(※午後閉室のときがあります)

◆ バスの送迎 (岐陽教室のみ)

火・木・金曜日 (※月・水曜日はありません)

朝 9:00発 帰り 14:00発



※1 <岐阜市子ども・若者自立支援教室>

- ・明德教室1(子ども・若者総合支援センター内) TEL 269-1321
- ・明德教室2(子ども・若者総合支援センター内) TEL 269-1321
- ・七郷教室(七郷公民館隣り) TEL 234-8551
- ・岐陽教室(岐陽体育館内) TEL 240-7012
- ・芥見教室(岐阜市教育研究所内) TEL 243-2011

■相談をご希望の方は、岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”までご連絡ください。

総合相談 (TEL 0120-43-7830)